



ふくやま 市議会だより



No.60

6月定例会

発行 / 福山市議会 編集 / ふくやま市議会だより編集委員会
発行日 / 2016年(平成28年)8月1日
〒720-8501 福山市東桜町3番5号
TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104

●今月の表紙●
福山毎土夜店
(福山駅前中心部商店街)

6月定例会の概要	2
議案の審議結果	3
一般質問	4～9
委員会の活動	10
政務活動費の執行状況	11～12

平成28年6月定例会



平成28年6月定例会（6月9日～24日／会期16日間）の概要は次のとおりです。

9日 平成27年度一般会計継続費など7件の予算に関する報告、福山市土地開発公社などの事業経営状況の報告の後、市長が市政の状況と12議案の提案理由を説明

16日・17日・20日・21日 議案や市政全般について21人の議員が一般質問

21日質問終了後 12議案を所管の常任委員会に付託

22日 4常任委員会でそれぞれ議案を審査

24日 議案を審査した4常任委員会の委員長から審査結果の報告があり、それぞれ採決し、12議案を原案どおり可決

市長が一般会計補正予算案1件の提案理由を説明し、質疑の後、委員会への付託（委員会での審査）を省略して採決し、原案のとおり可決

教育委員会の委員の任命の同意についてなど4件の人事案件に同意

議員提出の意見書案2件を可決

この定例会で決まったこと
（一部をお知らせします）

【市長提出議案】

■ 条例

○ 国民健康保険税の基礎課税額の課税限度額を52万円から54万円に後期高齢者支援金等課税額の課税限度額を17万円から19万円に、基礎課税額の所得割の税率を9・53%から9・29%に、後期高齢者支援金等課税額の所得割の税率を2・08%から1・92%に、介護納付金課税額の所得割の税率を2・19%から2・16%にそれぞれ改定します。
（国民健康保険条例の一部改正）

○ 市営三之丸駐車場など路外駐車場および駅南地下送迎場に7日を限度とする利用期間を設け、届け出なくその期間を超えて駐車している場合には、当該自動車の引き取り請求、所有者等の調査および自動車を移動させることができるよう改めます。また、広島県へ移

管する鞆町鍛冶駐車場に関する規定を削除します。

（路外駐車場条例及び駅南地下送迎場条例の一部改正）



市営三之丸駐車場

■ その他

○ 2019年度（平成31年度）の開校をめざし、（仮称）市立鞆小中一貫校北棟校舎他改修工事に着手します。

○ 市立大津野小学校北棟校舎他耐震改修工事に着手します。

議員提案により可決した意見書

福山市議会意思として、その実現に向け、国会および関係機関に送付しました。

詳しい内容は、議会のホームページをご覧ください。

- ◆地方財政の充実強化を求める意見書
- ◆教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書

平成28年6月定例会 議案の審議結果一覧

○は賛成、×は反対

付託委員会	議案名	水曜会	公明党	誠友会	市連	民共	日本共産党	新政クラブ	無所属		採決結果
									1	2	
総務	市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
	民放テレビ放送共同受信施設整備事業分担金徴収条例の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	消防団員等公務災害補償条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
民生福祉	幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
文教経済	(仮称)市立鞆小中一貫校北棟校舎他改修工事請負契約締結	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
	市立大津野小学校北棟校舎他耐震改修工事請負契約締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
建設水道	路外駐車場条例及び駅南地下送迎場条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
	損害賠償の額を定めること及び和解2件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
委員会付託省略	平成28年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	教育委員会の委員の任命の同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	同意
	監査委員の選任の同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	同意
	公平委員会の委員の選任の同意	○	○	○	○	×	○	○	○	○	同意
	人権擁護委員の候補者を推薦するにつき意見を求めること	○	○	○	○	×	○	○	○	○	同意
	地方財政の充実強化を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係る意見書案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

賛否は、本会議後に会派等に確認したものです。議案名の「福山市」等は一部省略して表記しています。

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、21人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。
（一）内には、各党派等からの質問申し出時間を記載していません。

党派名など	質問者数	質問時間
水曜会	7人	370分
公明党	5人	205分
誠友会	2人	120分
市民連合	2人	145分
日本共産党	2人	145分
新政クラブ	1人	70分
無所属	2人	各30分

*一般質問の録画放送を福山市のホームページで見ることができます。



早川 佳行
水曜会 (30分)

新リーダーに期待することは

問 羽田市長は、これまでの市政運営の中で、市立大学の開学や福山駅前広場の整備など数々の成果を残し、3期12年の任期後、勇退されるが、少子高齢化や人口減少社会の到来等により、市民の将来への不安が大きくなる中で、新しいトップリー

ダーに何を期待するか。

答 本市は、豊かな自然に恵まれ、地域経済に活力があり、さらには充実した子育て支援環境、鞆の浦など全国に誇れる地域資源がある。

新たなリーダーには、こうした本市の強みを最大限に生かす中で活力と成長力のある都市として、本市のみならず、備後地域の一体的発展をけん引できるまちづくりを進められることを期待する。



大田 祐介
水曜会 (70分)

公益財団法人の運営に関する監査意見への対応は

問 平成27年度包括外部監査結果報告によれば、ふくやま芸術文化振興財団、福山市かんなべ文化振興会、福山勤労福祉文化振興会の3財団は、法人の連携にとどまらず統合等も将来的には視野に入れるべきとの指

摘があったが、その対応は。

答 これらの財団は、芸術文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与するという共通の目的を有しており、統合により類似事業について、それぞれの財団が持つノウハウを生かした企画、実施ができた人の交流による組織の活性化や管理部門の集約化によりコスト削減が図られる。今後の在り方について、各財団と早急に協議する。



神原 則男
水曜会 (60分)

神辺本陣を国の史跡、重要文化財に

問 神辺本陣は、往時の建造物と本陣関係の史料が、併せて現存する全国でも珍しい歴史遺産だが、国の史跡、重要文化財の指定について、本市の考えは。



神辺本陣

史跡に指定されている。本陣の歴史を物語る各種史料や記録も数多く残っていることから、国の指定となる可能性について、今後、所有者の意向を踏まえ、国や県と協議する。

*6月定例会の一般質問の録画放送を見る場合

福山市のホームページ → 福山市議会 → 議会中継 → ここからご覧ください。



連石 武則
水曜会
(60分)

**協働のまちづくり行動計画
および自治会組織の課題は**

問 ①第2次協働のまちづくり行動計画の成果と課題は。

②自治会組織の現状と課題は。

答 ①地域まちづくり計画の策定やまちづくりサポートセンター

を開設し、センターには140の団体・企業が登録され、団体内

の交流等が進められている。こうした多様な主体によるまちづくりへの参画が自らのまちは自らがつくるという住民自治意識の醸成につながっており、成果である。課題は、自主財源の確保や人材の育成などがあり、人財大学の開催により地域力を高める支援を行う。

②自治会・町内会活動の重要性は増しているが、自治会加入率は年々減少傾向にある。本市としても若い世帯層や集合住宅への勧誘活動を本格化する自治会連合会と連携した取り組みを行う。



木村 秀樹
水曜会
(60分)

**熊本地震を受けて
本市の課題は**

問 ①熊本地震への支援を行う中で把握した本市の課題は。

②本市が避難所運営を行う際、何が必要であると考えるか。

答 ①派遣業務に従事した職員

から提出された報告書によると、指定避難所以外の実態把握や、被

災者が必要とする生活物資の確保などが課題と考えている。

②避難所運営に当たっては、衛生管理や間仕切りユニットを活用したプライバシーの確保等、総合的な生活環境の整備が必要と考える。また、避難所生活が長期にわたる場合、ボランティアだけでなく避難した住民にも役割を担っていただき、災害に対する知識や経験を持つ人材をコーディネート役として、民主的な避難所運営を行うことも重要になると考える。



石口 智志
水曜会
(50分)

放課後児童クラブの拡充は

問 昨年3月に策定した子ども・子育て支援事業計画の中で

小学校高学年の受け入れなど、今後の放課後児童クラブの拡充の方向性が示されたが、現時点での見通しは。

答 また、放課後子ども教室などとの連携は。

答 受け入れ学年の拡大や、1教室当たりの児童数の基準を満たすため、施設の増設や職員の確保等が必要であり、年次的に取り組み。

放課後子ども教室や土曜チャレンジ教室は、子どもたちがさまざまな体験活動や学習を行うことを目的に実施しており、それぞれのメリットを生かすことができる仕組みについて検討していく。



喜田 紘平
水曜会
(40分)

教職員の校内研修体制は

問 ①発達障がい児童生徒に対応するための研修体制は。

②子どもたちの自己肯定感、自尊心を育てるための学校での取り組みは。

答 ①発達障がいに係る教職員の知識や力量について課題があり

特別支援教育推進講座を年3回実施

施し教職員の授業力を高めていく。

②日々の授業や行事、ふるさと学習などを通して自己肯定感や自尊心を高め、全ての子どもたちにとくましく生きていくための「行動化できる力」を育んでいく。

療育施設の情報公開の現状は

問 児童発達支援事業所や放課後等デイサービスの市のホームページへの掲載の現状は。

答 子育て応援ナビのアプリに掲載しており、利用者が必要としている情報提供の充実に努める。

掲載しており、利用者が必要としている情報提供の充実に努める。

*人財大学：ふくやま人財大学は、「まちづくりの担い手」の育成を目的として、地域活動に関わる「教養、安心安全、環境、子育て応援」の4コース、7講座を設けて2016年度（平成28年度）から開講しているもの。



門田 雅彦
公明党 (45分)

コンビニでの行政サービスの実施は

問 マイナンバーカードを利用して住民票の写しなどをコンビニで交付できないか。

答 本市では、現在、窓口における住民票の写し等の交付においては、個人情報の適正な取り扱いを確保するため、例えば、住所確

認のための住民票の写しにはマイナンバーは記載しないなど、利用目的に応じた証明書の交付に取り組んでいる。コンビニ交付では、本人の操作により機械的に交付するため、本来、必要のない項目が記載された証明書の交付などが考



えられることから、先行している他都市の運用状況を調査、研究する。



生田 政代
公明党 (30分)

B型肝炎ワクチン定期接種は

問 国は0歳児を対象に定期接種化を了承したが本市の今後のスケジュールと周知、啓発は。

答 本年10月からの実施に向けて、接種対象者が適切な時期に接種できるよう、広報ふくやま等への掲載や、医療機関等へのチラシやポスター配布に努める。

子どものワクチン接種時期のサポートは

問 定期接種ワクチンの種類が多く接種時期もさまざまだが対象の乳幼児が一人も漏れなく接種が受けられる支援は。

答 定期予防接種は、かかりつけ医と相談しながら接種をする体制としており、出生届の際に定期予防接種一覧表を配布している。さらに、乳幼児の健康相談や健康診査時に母子健康手帳を確認しながら予防接種の相談に応じている。



宮本 宏樹
公明党 (45分)

人口減少対策としての雇用の拡大は

問 北産業団地第2期事業の今後の見通しは。

答 本市が持続的発展を遂げるための重要な施策と考えている。事業の推進に当たっては、景気動向や企業ニーズの把握が重要であり、継続的な企業訪問等に努め



奥 陽治
公明党 (40分)

子どもの安心・安全を基本に希望の持てる福山に

問 ①通学路での見守りボランティアの実態と今後の課題は。②通学時の安全対策は。③防犯カメラの運用状況と効果は。

答 ①見守りボランティアの登録人数は5592人で、ボランテ

る中で、環境の変化や社会情勢の変化を慎重に見極めていく。

有害鳥獣対策は

問 サル被害を減らすための取り組みは。

答 銃や箱わなによる捕獲と併せ、被害農家をつくる協議会が花火による追い払いを実施している。また、近隣市町や猟友会等で出没状況や対策等に関する情報の共有を図り、捕獲班等とも連携し対応している。

ニアの高齢化による見守り体制の維持と継続が課題である。
②通学路交通安全プログラムに基づき、関係機関、団体等による危険箇所の合同点検の結果を基に順次対策を実施している。学校へのアンケート調査では完了箇所の93%が効果があったと回答を得ている。

③これまでの2年間で184台を設置し、プライバシーに配慮し運用している。市内の刑法犯認知件数は着実に減少し防犯意識が高まるなど設置効果は十分であった。



中安加代子
公明党
(45分)

特別支援教育は

問 改正発達障害者支援法が成立したことによる本市の学校教育における発達障がい児支援体制への影響は。

答 スキルアップ講座など教職員研修を実施し、授業力向上に努めている。また、就学前の早い段階から相談できる支援体制を確立

するため、今年度、就学相談員を指導課に配置し、定期的な子ども発達支援センターとの連携や保育所、幼稚園などの訪問を行い、小学校への就学に向け、切れ目ない支援に取り組んでいる。

さらに、個別の教育支援計画に医療や福祉等の支援や取り組みについて記入できる欄を加え、関係機関と連携し効果的な支援を進められるよう改善を図り、一人一人の子どもたちに将来の自立と社会参加に向けた力を育めるよう取り組む。



藤原 平
誠友会
(60分)

子どもの貧困問題から生じる課題と対策は

問 ひとり親家庭への施策は。

答 国においては、児童扶養手当について第2子以降の加算額の増額や、保育所や幼稚園の利用料の負担軽減などを実施している。本市においても、生まれ育った環境により子どもの将来が左右され

たり、貧困が世代を超えて連鎖しないように、子どもの健全育成支援事業において、不登校などの問題を抱える世帯の家庭支援などを行い、子どもの自己実現に向けた支援を行っている。

また、今年度、子どもの貧困対策のより一層の充実を図るため、ひとり親家庭の子どもの高等学校への進学、希望する進路の実現に向けた、さらなる学習支援が必要と考え「子どもの生活・学習支援事業」を実施する。



徳山 威雄
誠友会
(60分)

伏見町地区の整備は

問 伏見町地区の整備は市が主導的立場で計画を再度やり直す必要がある。広場やコンベンション施設、児童や高齢者の施設、病院などを配置し、元町通りから駅前アーケードを通しブロックごとに整備を進めてはどうか。



伏見町地区

いろいろな制度を組み合わせるなど、できるだけ限りの支援を行う。



法木 昭一
市民連合
(70分)

障がい者差別解消法施行後の施策展開と、手話の普及は

問 4月から障がい者差別解消法が施行されたが、法の理念に基づく施策展開の基本と、手話の普及などについての考えは。

答 まずは、職員が率先して障がいのある人へ合理的配慮ができるよう、職員対応要領を制定し、

研修を実施している。合理的配慮は、当事者の思いに寄り添ったものであることが基本であり、関係団体とも意見交換をしながら適切に行えるよう取り組む。

手話の普及などは、今年度より広報テレビへの手話の導入や、新採用職員研修に手話講習を取り入れるなど新たな取り組みを行っている。手話言語条例の制定については、国において法制化されることと望ましく、その動向を注視する。



池上 文夫
市民連合
(75分)

**高齢者や障がい者などへ
バスなどの移動手段の確保を**

問 交通弱者と言われる高齢者や障がい者、また高校生などの通学者にとって、路線バスは欠くことのできない移動手段である。買い物難民の解消、病院や公共施設への巡回バスの要望など、これらさまざまな要望に

ついて、今取り組んでいるバス路線の再編の中で、施策に反映を。

答 交通弱者への配慮等については、住民、利用者、事業者へのアンケートやヒアリング調査、利用実態調査を実施する中で検討する。また、高齢者等をはじめとした市民の移動手段確保に向けては地域特性に応じた多様な交通サービスについて、福山・笠岡地域公共交通活性化協議会の中で検討する。



河村 晃子
日本共産党
(72分)

介護・保育労働者の処遇改善を

問 ①介護労働者の賃金は全労働者平均より月額10万円も低く、深刻な人材不足である。賃金や労働環境の整備のため、市独自の処遇改善の検討と介護労働者確保の取り組みを求めます。
②保育士の安定的確保のため、国に処遇改善予算を抜本的に増

額することを要望し、本市独自の助成制度の創設を求めます。

答 ①国は処遇改善のため加算措置を講じている。本市も適切な介護報酬の設定を引き続き行われるよう全国市長会を通じ国に要望している。介護人材の確保は、立ち上げを予定している人材確保推進組織に本市も参画し取り組み。
②6月に閣議決定されたニッポン一億総活躍プランに、さらなる処遇改善策が位置づけられた。本市も独自の処遇改善に取り組んできたが引き続き国の動向に注視する。



高木 武志
日本共産党
(73分)

耐震化の状況は

問 ①県の防災拠点等の耐震化率は、2014年度末全国最下位である。本市の各支所、公民館、コミュニティセンターの耐震化率と、耐震化計画は。
②本市の住宅耐震化率は2016年3月末77%で、目標の90%までには今後2万3400棟の

耐震化を要する。本市の耐震化補助率の引き上げは。
③学校校舎耐震化は2016年4月1日現在75・1%だが、残る小学校63棟、中学校34棟の耐震化計画は。

答 ①支所80%、公民館65・8%、コミュニティセンター31・6%。今後は、公共施設等サービス再構築基本方針に基づき実施する。
②補助制度も含め、国の動向を注視する。
③耐震化の優先度や学校生活への影響にも配慮し、計画的に進める。



大塚 忠司
新政クラブ
(70分)

国道2号の交通渋滞対策は

問 高速道路、都市高速道路直轄国道を対象に国交省が発表した昨年度の渋滞ワーストランキングでは、国道2号において福山市内の3区間が上位を占める状況であり、市民生活に支障を来している。主要幹線道路の交通混雑等の状況と、福山道路

等の事業の取り組みは。

答 交通量は、福山道路等が都市計画決定された平成13年当時と比べ、全体的にはほぼ横ばいで推移し、渋滞は依然として著しく市民生活や社会経済活動に支障が生じている。福山道路等の幹線道路網は、市民生活の安全性、利便性の向上、社会経済活動の活性化を図るもので、本市が持続的に発展するため不可欠な都市基盤と考えており、早期完成に向け、引き続き国、県と連携し事業を推進する。



石岡 久彌
無所属
(30分)

我が福山は一体何番ですか

問 一般の市長の所信によれば、我が福山は相当成果を挙げているように思われるが、福山は総合判断した場合に、全国市区町村、あるいは中核市の中で一体どこら辺に、あるいは何番に位置するのか。
もし、福山が1番でない場合



岡崎 正淳
無所属
(30分)

行政運営方針「Re福山」の実現に込められた思いは

問 ①行政運営方針の策定に至った基本的な考え方は。
②新たな方針の実現のために、未知の課題に向き合う本市職員に求められるものは何か。
③受益と負担の適正化について今後の市民負担の在り方は。

答

には、ぜひとも福山を1番にしませんか。

地方自治体は、人口規模をはじめ歴史、文化や立地環境、産業構造など、それぞれ特性が異なっており、各指標の順位により行政全体を測ることは困難である。現在新たな総合計画を策定しているところであり、誰もが住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりを進めるとともに、持続可能な行政運営に取り組みることが重要と考える。

答

①「ものの豊かさ」から「心の豊かさ」が実感できる社会の実現が必要と考え策定した。
②本市のあるべき姿を自ら思い描き、新たな発想や創造性を持って果敢に行動できる職員が求められる。
③最大の市民サービスは、持続可能な行政運営であり、質の高い行政サービスを持続可能な形で提供するには、自助、共助、公助の考え方の下、広く受益と負担について検討する必要がある。

9月定例会の開催予定

9 / 14 (水)	★本会議 (市長提案説明など)
20 (火)	議会運営委員会
21 (水)	★本会議 (一般質問)
23 (金)	★本会議 (一般質問)
26 (月)	★本会議 (一般質問)
27 (火)	★本会議 (一般質問)
28 (水)	常任委員会 (総務、民生福祉、文教経済、建設水道)
29 (木)	予算特別委員会
30 (金)	予算特別委員会
10 / 4 (火)	議会運営委員会
	★本会議 (委員長報告など)
12 (水)	企業会計決算特別委員会
13 (木)	企業会計決算特別委員会
14 (金)	企業会計決算特別委員会

○本会議・委員会とも午前10時から開会の予定です。(ただし、10月4日の本会議は午後1時からの予定。)
○★印の日は、本会議の生中継をインターネットで配信します。
○詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。
☎084-928-1136

本会議・委員会を傍聴してみませんか

本会議や委員会は公開していますので、どなたでも傍聴することができます。

傍聴を希望される方は、会議の当日、次の場所で受け付けし、傍聴券の交付を受けてください。



本会議場の傍聴席

なお、傍聴券は受け付け順に交付します。

●本会議→議会棟 5 階の傍聴受付
(傍聴席72席のほか車いす 4 台分のスペースがあります)

●委員会→議会棟 2 階の議会事務局庶務課
(傍聴席 6 ~ 9 席)

※本会議については、本庁舎 1 階ロビー、議会棟 5 階の傍聴受付ロビーおよび各支所のテレビで、議会中継をご覧いただけます。



委員会の活動(5月～6月)

5月臨時会閉会後から6月末までの委員会の主な活動状況は、次のとおりです

◆常任委員会

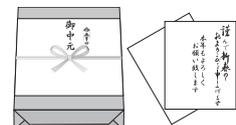
	開催日	調査・審査項目		開催日	調査・審査項目
総務	6/1	<ul style="list-style-type: none"> 審議会等への女性の参画状況 国民健康保険事業の状況 交通安全教育推進モデル事業 協働のまちづくり事業の取組状況 JOCパートナー都市協定 平成28年度全国高等学校総合体育大会 市制施行100周年記念式典等 「福山市史 近代現代資料編Ⅳ 社会・生活」の刊行 第五次福山市総合計画の策定 市立大学2015年度卒業生の就職等の状況など 	文教経済	6/1	<ul style="list-style-type: none"> 新事業創出支援事業 福山ビジネスサポートセンターFukubiz ものづくり人材育成支援事業（ものづくり大学） 備後地域資源販路開拓支援事業（デニムプロジェクト） （仮称）市立鞆小中一貫校開校準備委員会の設置 史跡朝鮮通信使遺跡鞆福禅寺境内保存活用計画策定委員の設置 2016年度地域学習活動支援事業（土曜チャレンジ教室）など
	6/22	<ul style="list-style-type: none"> 付託された議案（4件）の審査 土砂災害ハザードマップの更新 		6/22	<ul style="list-style-type: none"> 付託された議案（2件）の審査
民生福祉	6/1	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者自立相談支援事業 子ども健全育成支援事業 老人福祉施設等の指導監査実施状況 看護職員確保対策 児童虐待相談の状況 「子ども・子育て支援事業計画」の実施状況など 	建設水道	6/1	<ul style="list-style-type: none"> 通学路の安全対策 道路維持修繕計画（案） 立地適正化計画基本方針（素案） 「ふくやま景観100選」 住生活基本計画の策定 上下水道事業経営審議会の開催 走島海底送水管漏水事故 合流改善計画の目標達成状況 など
	6/22	<ul style="list-style-type: none"> 付託された議案（1件）の審査 地域密着型特別養護老人ホームの整備 尾道市立市民病院に対する診療支援など 		6/22	<ul style="list-style-type: none"> 付託された議案（5件）の審査 高西東新涯ポンプ場建設工事（土木）など

各委員会の詳しい内容は、議会ホームページの「会議録検索」からご覧いただけます。
 なお、委員会記録の作成には日数を要しますので、ご了承ください。

虚礼廃止にご理解を！

政治家は、日頃からお世話になった人でも **お中元**や**お歳暮**を贈ることは禁止されています。

また、**暑中見舞い**や**年賀状**などのあいさつ状を出すことも禁止されています。
 皆さまのご理解をお願いします。



政務活動費の収支報告書等を公開しています

政務活動費は、地方自治法と条例に基づき、市政の調査研究その他の活動に充てるため、議会の会派に交付されているものです。

2015年度（平成27年度）、各会派に交付された政務活動費の執行状況は、次のとおりです。

政務活動費について、本市では議会改革の一環として、用途の透明性を高め、各会派の活動内容をより明らかにするため、収支報告書および実績報告書の提出に加えて支出書と（1円以上の）領収書、市外視察などの報告書の添付を義務づけており、その報告書類を公開しています。

報告書類は、市役所3階の市政情報室または議会事務局に申請すれば、誰でもすぐに無料で閲覧できます。ご不明な点がございましたら、議会事務局庶務課（☎084-928-1123）までお問い合わせください。



2015年度（平成27年度）政務活動費決算内訳

（単位：円）

会派名 項目	水曜会 (14人)	公明党 (7人)	誠勇会 (6人)	市民連合 (4人)	日本共産党 市議団(4人)	新政クラブ (3人)	有隣会 (1人)	高志会 (1人)
政務活動費 交付額①	21,840,000	10,920,000	9,360,000	6,240,000	6,240,000	4,680,000	1,560,000	1,560,000
1 調査研究費	831,384	219,114	312,814	219,114	100,680	795,280	100,700	0
2 研修費	873,880	1,421,272	1,483,384	840,704	163,094	2,217,358	752,564	202,370
3 資料作成費	0	280	0	0	166,730	0	0	0
4 資料購入費	2,066,022	830,366	911,596	566,148	588,739	423,267	51,984	107,267
5 広報費	8,200,967	549,020	746,250	3,058,101	1,187,163	0	192,780	64,800
6 広聴費	0	0	0	0	210,049	0	0	0
7 要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0
8 会議費	0	0	0	0	0	0	0	0
9 人件費	0	0	0	0	1,624,196	0	330,000	0
10 事務所費	6,930,831	2,479,104	3,028,862	1,606,369	1,481,174	1,073,332	131,972	541,386
支出合計②	18,903,084	5,499,156	6,482,906	6,290,436	5,521,825	4,509,237	1,560,000	915,823
返還額(①-②)	2,936,916	5,420,844	2,877,094	0	718,175	170,763	0	644,177

— 支出項目の説明 —

1 調査研究費

会派が行う、市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費

2 研修費

会派が研修会を開催するために要する経費及び他の団体等が開催する研修会に会派として参加するために要する経費

3 資料作成費

会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費

4 資料購入費

会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費

5 広報費

会派が、その活動及び市政について市民に報告するために要する経費

6 広聴費

会派が行う、市民からの市政及び会派の活動に対する要望及び意見の聴取、市民相談等の活動に要する経費

7 要請・陳情活動費

会派が要請及び陳情活動を行うために要する経費

8 会議費

会派が各種会議を開催するために要する経費及び他の団体等が開催する各種会議に会派として参加するために要する経費

9 人件費

会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費

10 事務所費

会派が行う活動に必要な事務所の設置及び管理に要する経費

2016年度(平成28年度)4月分の政務活動費の執行状況

4年間の議員の任期が2016年度(平成28年度)4月30日で満了のため、改選年の政務活動費は、4月の1カ月分と5月から翌年3月までの11カ月分に分けて収支報告書等を公開しています。

2016年(平成28年)4月に各会派に交付された政務活動費の執行状況は、次のとおりです。

報告書類は、市役所3階の市政情報室または議会事務局に申請すれば、誰でもすぐに無料で閲覧できます。ご不明な点がございましたら、議会事務局庶務課(☎084-928-1123)までお問い合わせください。

2016年度(平成28年度)4月分 政務活動費決算内訳

(単位:円)

項目	水曜会 (14人)	公明党 (7人)	誠勇会 (6人)	市民連合 (4人)	日本共産党 市議団(4人)	新政クラブ (3人)	有隣会 (1人)	高志会 (1人)
政務活動費 交付額①	1,820,000	910,000	780,000	520,000	520,000	390,000	130,000	130,000
1 調査研究費	0	0	0	0	0	0	0	0
2 研修費	0	0	163,380	0	25,960	0	0	0
3 資料作成費	0	0	0	0	0	0	0	0
4 資料購入費	289,529	56,747	50,036	23,088	35,749	27,144	0	5,241
5 広報費	322,248	10,800	99,056	312,360	20,148	0	75,996	5,400
6 広聴費	0	0	0	0	2,440	0	0	0
7 要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0
8 会議費	0	0	0	0	0	0	0	0
9 人件費	0	0	0	0	125,605	0	0	0
10 事務所費	864,980	143,551	242,471	160,544	331,417	148,073	0	58,238
支出合計②	1,476,757	211,098	554,943	495,992	541,319	175,217	75,996	68,879
返還額(①-②)	343,243	698,902	225,057	24,008	0	214,783	54,004	61,121

ふくやま市議会だより編集委員会



委員名(会派名)

西本 章(市民連合)

木村秀樹(水曜会)

村井明美(日本共産党)

宮地徹三(公明党)

宮地 毅(新政クラブ)

生田政代(公明党)

平松正人(誠友会)

編集後記

6月定例市議会は、改選後初めての議会にふさわしく一般質問者が21人を超える活発な質問が行われました。また、3期12年を務めた羽田皓市長の最後の本会議答弁ともなりました。

市制施行100周年のこの年に参議院選挙が行われました。国政市政共に新たな歴史を刻むこととなります。福山市議会だよりもより親しみやすくなるよう一層努力してまいります。

(村井明美)



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】 giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp

